

『臥龍梅』 蔵便り

平成二十七年霜月



拝啓 日増しに寒気が加わり一年のうちでも最もお酒の美味しい季節となりました。皆様お元気でお過ごしでしょうか。

お待たせいたしました！平成 27BY の新米新酒が出来上がりました。各種商品が売り切れとなってお不自由をおかけしてまいりましたが、まず五百万石 55%の純米吟醸無濾過原酒から出荷を開始いたします。既にご報告のとおり菅原杜氏以下蔵人5名は9/23に蔵入りし、その後10/5に1号の留めを仕込み、現時点で純米吟醸12本、純米大吟醸2本、計14本を仕込みました。いっとき暑さがぶりかえして心配した時期もありましたが、このところ一気に冷え込んできて酒造りに好適となりました。加えて今季は純米吟醸の仕込み用にサーマルタンクを8基ほど導入しておりますので、菅原杜氏も醗管理がし易かったようです。臥龍梅は昨年よりも更に美味しくなりました。次に弊社の参加した主だったお酒の会についてご報告いたします。10/1は**静岡県地酒祭り**に参加。静岡県の東、中、西部の蔵元が持ち回りで主催するこのイベント、今年は東部地区の沼津で開催され、あいにくの雨天にもかかわらず熱心な日本酒ファンが詰めかけて例年どおり用意したお酒は完売いたしました。10/3には**日本橋エリア日本酒利き歩き**に参加。



総勢3,000名のお客様が参加したとのことで、さすがお江戸日本橋はスケールが違います。14時の開始から18時30分の終了までただひたすらお客様の差し出すグラスにお酒を注ぎ続けながら臥龍梅の認知度が上がっていることを実感し、心地よい疲れと満足感を味わいました。10/21には地元の老舗酒問屋、(株)平喜さんの主催する**名酒探訪蔵の会**に参加し、その翌日の10/23には静岡市清水区の蔵元4社で共催する恒例の**駿河路酒メッセ**に参加。さらにその翌々日の10/25には横浜市港北区の慶応大学日吉キャンパスで開かれた**連合三田会大会**に参加いたしました。大学OBの集う文化祭で慶応出身の蔵元、約30社がブースを構えて試飲販売するもので、ここでも用意したお酒はすべて売り切れました。ところで、三田会大会なのにわが臥龍梅ブースで私はアウェーでした。というのも手伝いの長男とその友人が早稲田出身だったので・・・次にこれから参加するお酒の会をご紹介します。

和酒フェス 東京@日テレ 11/21(土) 第1部 12:00~14:15 第2部 15:00~17:15
場所 日本テレビタワー1F 大屋根広場 (港区東新橋1丁目6-1 新橋駅・潮留駅から徒歩1~3分)
料金 3,000円 (前売り制 チケット購入と詳細はWEBで <http://sakefes.com>)
全国28社の蔵元が参加予定で試飲だけでなく購入も可能。弊社はこれまで品切れだったお酒の新酒も含めとびっきりのお酒をご用意いたします。お楽しみに！



今月は出来たての新酒を順次発売してまいります。アルコール度数15%の**初しぼり生酒**、**袋吊粟酒**、**無濾過原酒**、**超辛口**、**活性にごり酒**の各**純米吟醸酒**、さらに45%精米の**純米大吟醸**。どれも素晴らしい出来ばえです。数に限りのある商品もございますのでお早めにご注文ください。

向寒のおりから、皆様ご自愛ご専一に。

平成27年11月吉日

敬具

鈴木 克昌